



とよだより



学校目標 「めあてをもって生き生きと活動し、かがやく子どもの育成」

■ 豊田小学校の熱中症対策について ■



連日、暑い日が続いております。本校では文部科学省の「学校における熱中症対策ガイドライン」及び松阪市のガイドラインに基づき、熱中症対策を行っています。9月までの本校の取組について説明させていただきます。ご家庭での相談、判断のご協力をお願いします。

1 暑さ指数（WBGT）に基づいた、学校活動の判断について

環境省から人間の熱バランスに影響が大きいとされる「気温・湿度・輻射熱」の3つを取り入れた温度の指標として「暑さ指数」が示されております。学校においても暑さ指数計を準備し、日々計測しています。下記のような学校における熱中症対策ガイドラインの指数の基準に基づき、体育の授業内容の変更、外遊びの中止や水泳の中止の判断をさせていただきます。

暑さ指数 WBGT	31℃以上	運動は原則中止
	28～31℃	厳重警戒：激しい運動は中止（こまめに休憩を取る）
	25～28℃	警戒：積極的に休憩



本校の指数計

粥見にある松阪市の観測点での観測により、熱中症特別警戒アラートが出された場合の、松阪市の対応について、本日以降にお配りするプリントをご確認ください。

2 7月8日（月）～9月30日（月）までの登下校の対策について

これまで、登下校時の熱中症対策としまして、「日傘・クールネック・冷感タオル」の使用は可能とさせていただいておりました。また、昨年度は9月のヘルメット着用とランドセルの使用についての配慮もされておりました。今年も、昨年度並みの暑さが予想されております。そこで、昨日の、地区懇談会におきまして、説明させていただきました通り、ヘルメットとランドセルスポーツドリンクにつきまして下記のようにご家庭での対応をお願いさせていただきます。

当日の暑さ指数や気温、並びにお子様の体調によって、7月8日（月）～9月30日（月）の期間

- ヘルメットではなく帽子着用への変更
- ランドセルではなくバックパック・リュックサック（両手が空くもの）への変更
- 糖分の過剰摂取にならないようご配慮いただいた上での、スポーツドリンクの持参をご家庭でご判断いただき、選択していただいで結構です。

ヘルメットにつきましては、小学生の列に車が追突するなどの防ぎようのない事故、過去にあった地震で壁が倒れるなどの事故対応として、日常の着用をお願いしております。これらの点も踏まえていただきながら、暑さや体調を鑑み、ご判断をお願いいたします。

また、週末や夏休み中など、ご家庭での熱中症対策もよろしくをお願いいたします。

https://www.wbgt.env.go.jp/sp/wbgt_lp.php （環境省熱中症予防情報サイトです。）